

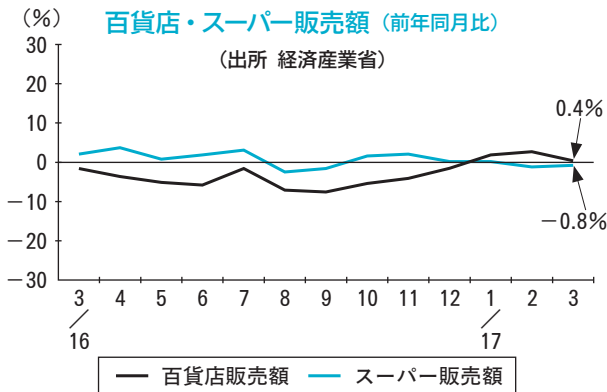


大阪府経済の概況

緩やかに回復している

1

個人消費 (百貨店・スーパー販売額、速報値、全店ベース) 総販売額は前年同月比 3 か月ぶりの減少

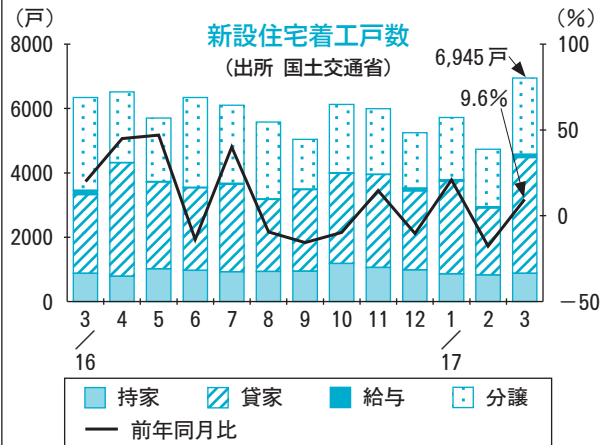


- 3月の百貨店販売額は前年同月比0.4%増の777億47百万円で、3か月連続の増加。
- 3月のスーパー販売額は同0.8%減の706億20百万円で、2か月連続の減少。
- 百貨店・スーパーの総販売額では同0.2%減の1,483億67百万円で、3か月ぶりの減少。

2

住宅着工

新設住宅着工戸数は前年同月比 2 か月ぶりの増加

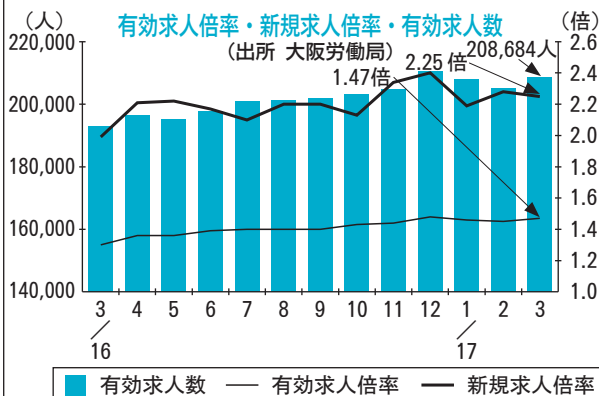


- 3月の新設住宅着工戸数は前年同月比9.6%増の6,945戸となり、2か月ぶりの増加。
- 利用関係別にみると、持家は同0.1%増の880戸と3か月ぶりの増加、貸家は同47.1%増の3,597戸と2か月ぶりの増加、分譲住宅は同18.0%減の2,366戸と2か月連続の減少。

3

雇用情勢

有効求人倍率は前月比0.02ポイント上昇の1.47倍

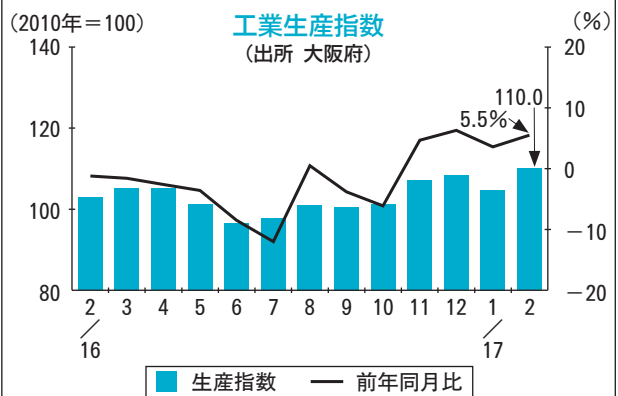


- 3月の有効求人倍率(季調値)は、前月比0.02ポイント上昇の1.47倍と3か月ぶりの上昇となった。前年同月比は0.16ポイント上昇。
- 新規求人倍率(季調値)は、前月比0.03ポイント低下の2.25倍と2か月ぶりの低下となった。前年同月比は0.23ポイント上昇。

4

生産活動

工業生産指数は前月比 2 か月ぶりの上昇



- 2月の工業生産指数(季調値、速報値)は、前月比5.1%上昇の110.0となり、2か月ぶりの上昇。原指数は前年同月比5.5%上昇の106.7となり、4か月連続の上昇。
- 業種別生産指数の動きをみると、化学工業、電子部品・デバイス工業などの12業種が前月比上昇となる一方、金属製品工業、繊維工業などの3業種が同低下。